

一、會社ハ職工其他従業員一般労働組合ニ加入スル自由ヲ承認スルコト

第二條 工場委員會制度ハ原案通り即時實行スルコト

ルコト

第三條 積徳會基金ハ事件解決ト否トニ不拘十一月正午十二時迄ニ拂戻スルコト

第四條 回答書ノ旨ヲ承認ス

第五條 原案通り即時實行ヲ求ム

第六條 積立金ハ積徳會基金ト同時ニ十一月正午十二時迄ニ拂戻スルコト

第七條 回答書ニ於テ原則ヲ承認セシメタルニ尚現在、積立金全部ハ從來ノ如ク

本年末ニ於テ勉勵者ニ分配セラレタシ

第八條 原案通り即時實行ヲ求ム

第九條 原案通り即時實行ヲ求ム

十月九日 定時計電機株式會社全労働者

十日爭議本部ハ各職工ヨリ五十名宛出金セシメ東亜石炭株式會社ヲ春至石炭九十打(一打四十名)ヲ買求メ三名乃至五名ヲ一組トシ行商隊ヲ編成シ午後ヨリ市内行商ヲ開始セリ

一方會社側ハ社負ヲ溢レ極力切崩シ着手シ且今朝「職工諸君ニ告グ」ト題スル印刷物ヲ各職工居宅ニ郵送シ軟化ニ努メタリ

此日三宅幸太郎外三名ハ軟化職工ヲ脅迫、廉價ヲ檢束セラレ硬派職工ハ頓ニ萎縮シ再應協議結果、小川松次郎外二名ヲ委員トシ會社ニ再交渉ニ決シ安負等ハ午前十時半出社青木常務ニ會見シ口頭ヨリ會社回答中

第三項、積徳會積立金ヲ就職後一週間以内ニ拂戻スルコト

第六項、積立金ヲ就職後一週間以内ニ拂戻スルコト

第九項ヲ犠牲者ヲ出サハルコト

ニ改訂サレタキ旨懇願スル所ヨリ所轄署ニ會社ニ注意ヲ与タルニ會社之レヲ諒トシ大体許容見込ルニ依リ罷業職工全部、意思ヲ纏メ来社スル旨ヲ以テ

18社